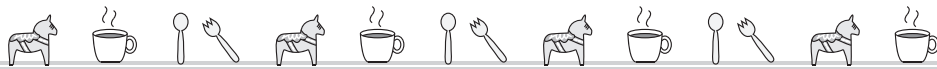


AMU-682

リフ編みのティペット



2019A/W

この作品はレシピ2枚です(2-1)

◆使用糸 ソノモノスーリーアルパカ(25g玉巻)
薄茶(82)3.2玉(80g)

◆その他の材料 ニットリング(12mm)(H204-588-12)…32個
足つきボタン(直径15mm)…1個

◆使用針 ハマナカアミアミ片かぎ針3/0号・5/0号

◆サイズ 首まわり約60cm、幅11.5cm

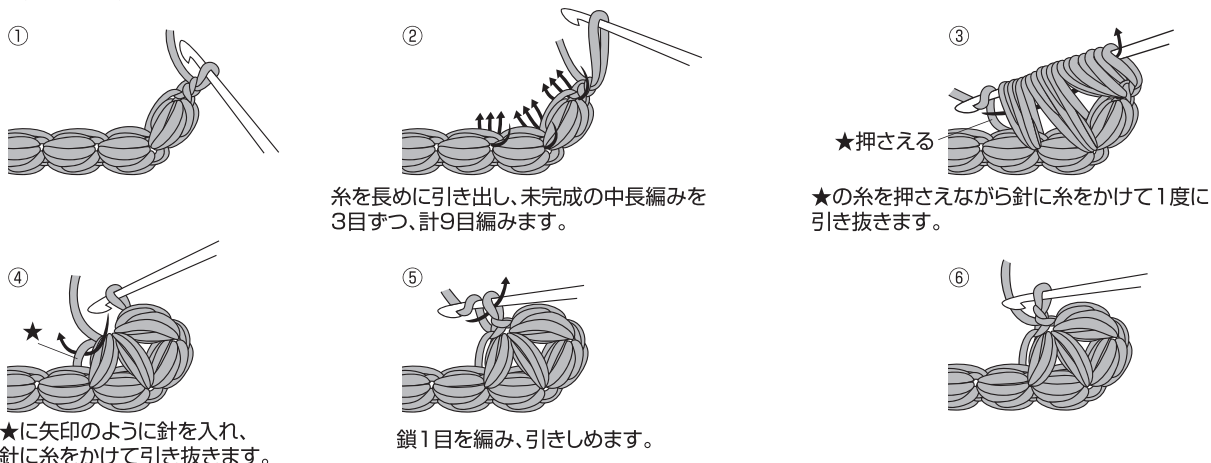
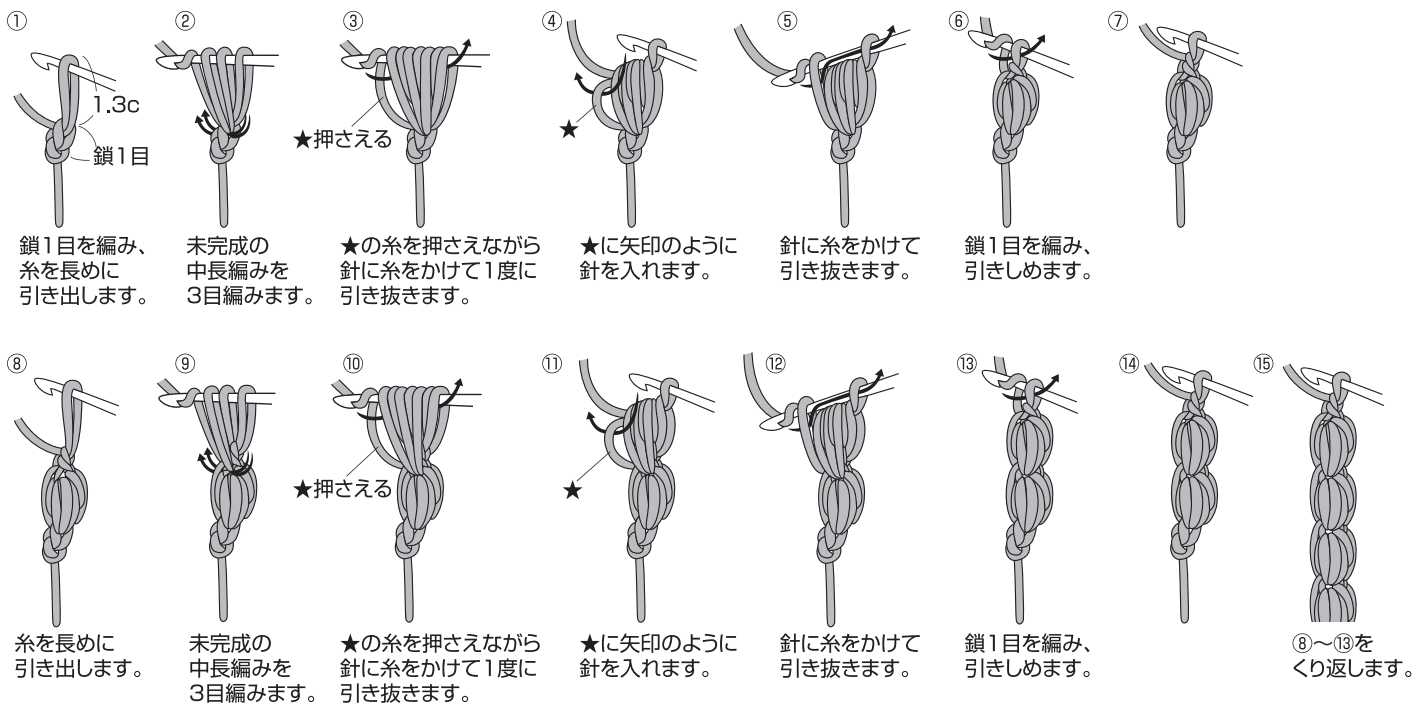
◆ゲージ リフ編み 1模様が1.3cm、8段が8cm

◆編み方 糸は指定以外は1本どりで、指定の号数針で編みます。

【本体】共糸鎖の作り目で編み始め、リフ編み→縁編みで編みます。縁編みはニットリングを編みくるみながら編みます。【仕上げ】指定位置にボタンループを編みつけます。ボタンを編み、本体につけます。

デザイン/松浦美保

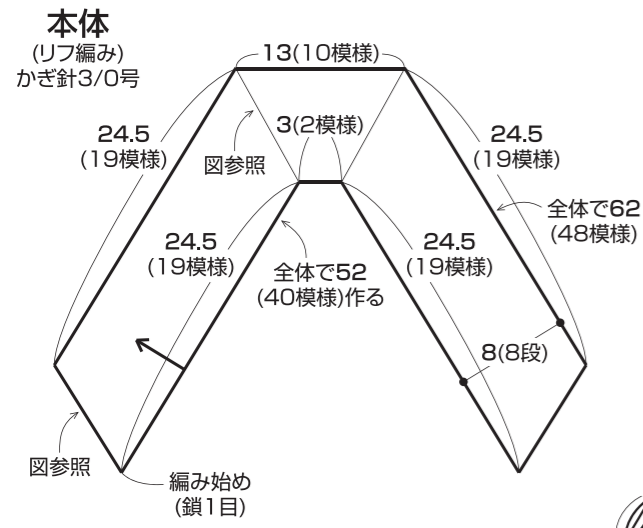
リフ編み 基本の編み方



ハマナカ株式会社

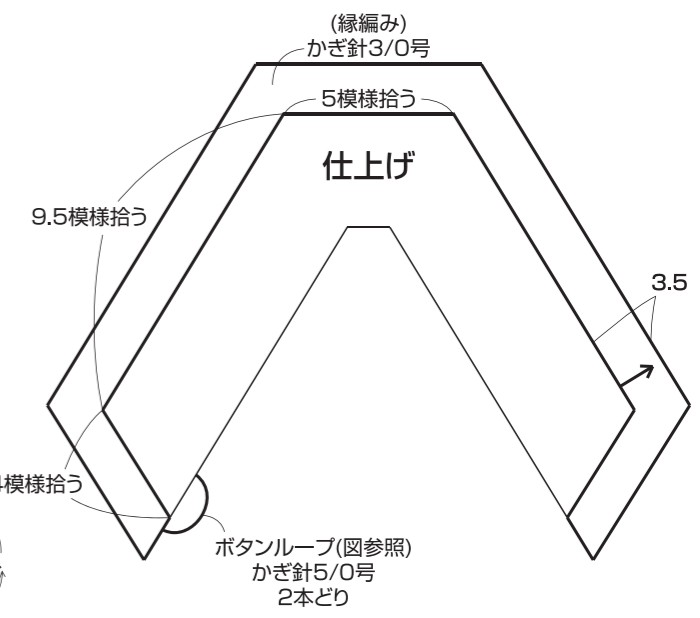
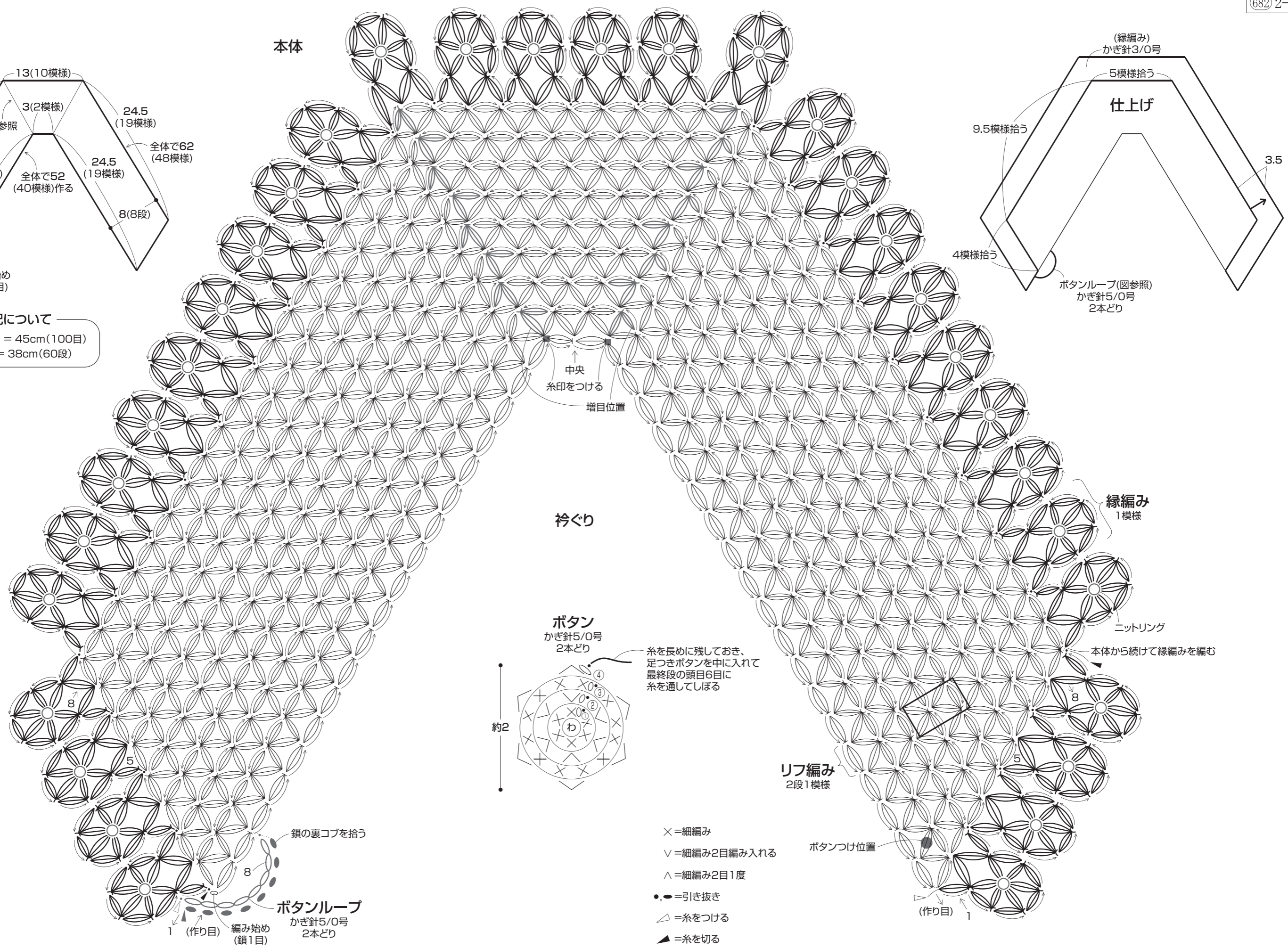
〒616-8585 京都市右京区花園敷ノ下町2番地の3 TEL(075)463-5151(代)

禁複写



寸法表記について
(例) 45(100目) = 45cm(100目)
38(60段) = 38cm(60段)

本体



衿ぐり

ボタン
かぎ針5/0号
2本どり

約2

糸を長めに残しておき、
足つきボタンを中に入れて
最終段の頭目6目に
糸を通してしぼる

縁編み
1模様

ニットリング

本体から続けて縁編みを編む

リフ編み
2段1模様

ボタンつけ位置

(作り目) 1

鎖の裏コブを拾う

ボタンループ
かぎ針5/0号
2本どり

1 (作り目)
編み始め
(鎖1目)

- × = 細編み
- ∨ = 細編み2目編み入れる
- ∧ = 細編み2目1度
- = 引き抜き
- △ = 糸をつける
- ▲ = 糸を切る